

令和2年度

# 事業計画



科学展示



天文普及



科学体験

苫小牧市科学センター

# 目次

事業推進の重点及び基本方針	.....	1
1 科学展示事業	.....	2
(1) 科学展示		
(2) 夜間開館		
(3) 特別展示の開催		
2 天文普及事業	.....	4
(1) プラネタリウム投影		
(2) 星空観望会		
(3) 移動天文教室		
3 科学体験事業	.....	6
(1) 科学センター学習		
(2) 科学・工作教室（センター主催）		
(3) 科学・工作教室（センター共催または後援）		
(4) 科学ふれあい教室		
(5) 木工教室		
(6) プログラミング教室		
(7) 移動科学センター		
(8) 関係団体・機関との連携活動		
4 団体対応	.....	12
5 臨時事業	.....	12
6 管理運営	.....	12

# 事業推進の重点及び基本方針

## ＝事業推進における重点＝

### 1 科学展示事業

- (1) 科学展示物の公開及び解説を通じ、その原理を理解する
- (2) 宇宙ステーション「ミール」を通して、宇宙への関心を高める
- (3) 太陽光発電学習拠点設備を通して、再生可能エネルギーについて理解を深める

### 2 天文普及事業

- (1) プラネタリウムや天体望遠鏡を活用し、効果的な普及活動を行う
- (2) 星空観望会や移動天文教室の実施により、天文への理解を深める

### 3 科学体験事業

- (1) 科学や工作など各種教室を通して、青少年に対する科学教育の醸成を図る
- (2) 出前講座「移動科学センター」などの実施により、地域のニーズに応える

## ＝事業推進のための基本方針＝

### 1 市民、学校、関係団体との連携

- (1) 地域に根ざす、市民参加型の科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (2) 学校や関係団体と相互に連携を図った科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (3) 市民、学校、関係団体と連携し、科学に関する情報等の収集や調査、及びこれらを活用した普及事業を実施する

# 1 科学展示事業

## (1) 科学展示

### ① 展示室の公開、科学に関する情報の発信

○時 間 9時30分～17時

- 内 容
- ・一般見学者及び団体等への展示室の公開及び解説
  - ・科学の基本的原理等、来館者のニーズに対応した解説
  - ・科学に関するさまざまな資料を収集し、その情報を来館者に提供
  - ・科学センターの活動や科学関連ニュース等の情報を紙面やインターネット等を利用して発信

### ② ミール展示館の公開、宇宙に関する情報の発信

○時 間 9時30分～17時

- 内 容
- ・一般見学者及び団体等への展示室の公開及び解説
  - ・宇宙科学等、来館者のニーズに対応した解説
  - ・宇宙科学、宇宙開発等に関するさまざまな資料を収集し、その情報を来館者に提供
  - ・ミール展示館の活動や宇宙関連ニュース等の情報を紙面やインターネット等を利用して発信

### ③ 宇宙ステーション「ミール」ガイドツアー

○日 程 6月6日(土) ・ 7月4日(土) ・ 8月1日(土)  
10月3日(土) ・ 11月3日(火) ・ 12月5日(土)  
1月9日(土) ・ 2月6日(土) ・ 3月6日(土)

○時 間 14時30分～15時

- 内 容 来館している希望者を集め、指導員がミールについてプロジェクター等を利用して説明を行い、宇宙開発技術等について興味や関心を深めてもらう。

### ④ ミール展示館 de 科学あそび

○日 時 8月8日(土) 13時30分～16時

- 内 容 「光学実体顕微鏡をつかってみよう」  
ミール展示館のスペースを利用した科学遊びを指導員が行う。

## ⑤ 太陽光発電学習拠点設備の公開、再生可能エネルギーに関する情報の発信

- 時 間 9時30分～17時
- 内 容
  - ・一般見学者及び団体等への展示室の公開及び解説
  - ・太陽光発電及び再生可能エネルギーについて、来館者のニーズに対応し
  - ・再生可能エネルギーに関するさまざまな資料を収集し、その情報を来館者に提供
  - ・再生可能エネルギーに関する情報を紙面やインターネット等を利用して発信

## (2) 夜間開館

- 日 時 7月30日(木)17時～20時30分 ・ 1月7日(木)17時～20時
- 内 容 本館展示及びミール展示館の開館時間の延長、科学実験ブースの設置、星空観望会、プラネタリウム特別投影など
- 対 象 中学生以下は保護者同伴

## (3) 特別展示の開催

### ① 青少年のための科学の祭典苫小牧大会

- 日 時 9月5日(土) 10時～15時30分
- 内 容 実験や工作を通して科学のおもしろさ、不思議さを体験し、楽しんでもらうイベント

### ② 第55回小中学生発明工夫(アイデア工作)展・第50回小中学生理科展及び表彰式

- 期 間 9月19日(土)～9月22日(火)
- 内 容
  - ・市内の小中学生が創意工夫した作品で理科学的な要素を含んだアイデアを生かした作品、及び理科や科学全般に関する観察・研究・工作・標本等の展示発表会
  - ・表彰式：9月26日(土) 10時～
- 募集期間 夏休み期間～9月4日(金)

### ③ 特別展(巡回展)「こちら「はやぶさ2」運用室 漫画版」

- 期 間 7月11日(土)～8月8日(土)
- 内 容
  - ・小惑星探査機「はやぶさ2」のミッションを漫画化したもので、例えを使った解説やプロジェクトの内のエピソードを交えて、ゆるりと描かれている

#### ④ 木の人形展

##### ア 五月人形の展示

○期 間 4月25日(土)～5月10日(日)

○内 容 元ボランティア指導員が制作した木の五月人形の展示

##### イ ひな人形の展示

○期 間 2月20日(土)～3月3日(水)

○内 容 元ボランティア指導員が制作した木のひな人形の展示

## 2 天文普及事業

### (1) プラネタリウム投影

#### ① 一般投影

○日 程 下表のとおり

○投影時刻 14時 16時

(土・日・祝日、春・夏・冬休み期間は、11時30分からも投影)

○対 象 一般市民

○内 容 季節ごとの星空の特徴を紹介(約20分間)

○番組名 下表のとおり

	期 間	番組名
春の番組	前年度2月～4月23日(木)	春の星空 ～ミイとペロの星空散歩～
	5月12日(火)～5月24日(日)	
夏の番組	5月30日(土)～6月21日(日)	夏の星空とこと座の神話
	6月27日(土)～8月23日(日)	
秋の番組	8月29日(土)～11月27日(金)	秋の星空とよだかの星
冬の番組	12月5日(土)～2月23日(火)	冬の星空とプレアデスの七人姉妹
春の番組	3月6日(土)～翌年度5月	春の星空とおおぐま座の民話

(休館日、点検日を除く)

※プラネタリウム保守点検 10月13日(火)・14日(水)

#### ② ゴールデンウィーク特別投影

○期 間 4月24日(金)～5月10日(日)

○投影時刻 一般投影に同じ(5月3日～5日は、10時30分、15時も投影)

○対 象 一般市民

○内 容 ぼくたち惑星8兄弟(約20分)

### ③ 七夕特別投影

- 期 間 7月7日(火)～8月7日(金)
- 投影時刻 9時30分・10時・10時30分・11時(要予約)  
(上記以外の時間も条件しだいで対応可能)
- 対 象 幼児(団体)
- 内 容 七夕特集(約15分間)

## (2) 星空観望会

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 19時～20時 ※6月21日は、16:30～17:15
- 対 象 一般市民(中学生以下は保護者同伴)
- 内 容 季節の星空解説と天体望遠鏡による星空観望(下表のとおり)
- そ の 他 悪天候時は、プラネタリウム星空解説のみ

月 日	テーマ
6月21日(日)	日食の解説と天体望遠鏡で部分日食の観望(食分約19%)
8月28日(金)	プラネタリウム星空解説と天体望遠鏡で月・惑星の観望
10月1日(木)	プラネタリウム星空解説と天体望遠鏡で月の観望
10月23日(金)	プラネタリウム星空解説と天体望遠鏡で月・惑星の観望
11月27日(金)	プラネタリウム星空解説と天体望遠鏡で月・火星の観望
1月22日(金)	プラネタリウム星空解説と天体望遠鏡で月・火星の観望
2月19日(金)	プラネタリウム星空解説と天体望遠鏡で月・火星の観望
3月19日(金)	プラネタリウム星空解説と天体望遠鏡で月・火星の観望

## (3) 移動天文教室

- 日 程 6月～10月の対応可能な日程、月齢などの天文現象により相談  
(科学センターで行う場合は通年)
- 時 間 19時～20時の1時間程度(内容により相談)
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 天体望遠鏡による星空観望など
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター

### 3 科学体験事業

#### (1) 科学センター学習

- 期 間 10月20日(火)～2月5日(金) (火～金曜日)
- 時 間 9時～11時40分
- 対 象 苫小牧市内全小学校5年生 (約50クラス 約1,500人)
- 指導学級 1日最大2クラス
- 内 容 自分たちで「調べ」、「仮説をたて」、「試し」、「確かめる」学習
  - ・宇宙ステーション「ミール」を活用した学習 (必修)
  - ・真空実験 (選択)
  - ・プラネタリウムを活用した学習 (選択)
  - ・太陽光発電の原理や関連する環境学習 (選択)(必修科目と選択科目の1種の組み合わせを選択する)
- 実 施 概要を送付の上、学校から申し込みに応じる。

#### (2) 科学・工作教室(苫小牧市科学センターが主催)

##### ① こどもの日工作教室

- 日 時 5月5日(火)10時～12時
- 対 象 小・中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 竹馬
- 定 員 12組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 受付開始 4月8日(水)

##### ② 文化の日工作教室

- 日 時 11月3日(火)10時～12時
- 対 象 小・中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 七宝焼き
- 定 員 16組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 受付開始 10月7日(水)



### ③ 夏休み工作教室

- 日 時 8月6日(木) 10時～12時
- 対 象 小・中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 ロボットハンドを作ろう
- 定 員 16組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 講 師 ボランティア指導員(細川正直氏)
- 受付開始 7月8日(水)

### ④ 冬休み工作教室

- 日 時 1月6日(水) 10時～12時
- 対 象 小・中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 木で知恵の輪を作ろう
- 定 員 16組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 講 師 ボランティア指導員(細川正直氏)
- 受付開始 12月9日(水)

### ⑤ こども環境工作教室

#### ア 太陽光発電を利用したLED常夜灯を作る

- 日 時 8月7日(金) 10時～12時
- 対 象 小学校4年生～中学生(保護者の同伴可)
- 定 員 6組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 受付開始 7月9日(木)

#### イ ソーラーカーを作る

- 日 時 1月8日(金) 10時～12時
- 対 象 小学校1年生～3年生(保護者の同伴可)
- 定 員 6組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 受付開始 12月16日(水)

### ⑥ 電子工作教室

- 日 時 12月12日(土) 10時～12時
- 対 象 小学校4年生～中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 LEDミニクリスマスツリー
- 定 員 16組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 講 師 ボランティア指導員(久保田欣秀氏)
- 受付開始 11月19日(木)

## ⑦ プレスクール工作体験

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 14時30分～、15時30分～
- 対 象 未就学児（保護者の同伴必要）
- 内 容 下表のとおり
- 定 員 下表のとおり（申し込み順、1家族で1組）
- 受付開始 下表のとおり

月 日	内 容	定員	受付開始日
4月22日(水)	こいのぼりをつくろう	各3組	4月2日(木)
9月9日(水)	ハロウィンのかぼちゃをつくろう	各3組	8月13日(木)
11月11日(水)	サンタクロースをつくろう	各3組	10月7日(水)
2月10日(水)	おひなさまをつくろう	各3組	1月20日(水)

## ⑧ 天文教室

### ア プラネタリウム操作体験

- 日 時 8月7日(金) 14時半～、15時～
- 対 象 小学1年生～高校生（保護者の同伴可）
- 定 員 各4組（申し込み順、家族、兄弟で1組）
- 受付開始 7月16日(木)

### イ 星座早見盤作りで星座探しを学ぶ

- 日 時 12月12日(土) 14時～16時
- 対 象 小学1年生～高校生（保護者の同伴可）
- 定 員 各9組（申し込み順、家族、兄弟で1組）
- 受付開始 11月5日(木)

## ⑨ 食育・科学教室

- 日 時 11月21日(土) 10時～12時
- 対 象 小・中学生（保護者の同伴可）
- 内 容 ヨーグルトのふしぎ
- 定 員 20組（申し込み順、家族、兄弟で1組）
- 講 師 株式会社 明治北日本支社 食育担当
- 受付開始 10月21日(水)

### (3) 科学・工作教室（苫小牧市科学センターが共催または後援）

#### ① 科学のびっくり箱！「なぜなにレクチャー」

- 主 催 トヨタ自動車北海道株式会社
- 日 時 未定（夏・冬2回）
- 対 象 小学4～6年生（保護者の同伴可）
- 内 容 未定
- 定 員 未定
- 講 師 トヨタ技術会・苫小牧工業高等専門学校
- 受付開始 未定

#### ② 子どもわくわく教室IN苫小牧

- 主 催 Let' s kids うとねっと
- 日 時 7月11日（土）
- 対 象 幼児～小中学生（保護者の同伴可）
- 内 容 南極の氷について
- 定 員 40名
- 講 師 苫小牧市立勇払小学校 教諭 柴田和宏氏

#### ③ 子どもわくわく教室IN苫小牧

- 主 催 Let' s kids うとねっと
- 日 時 2月20日（土） ①10時～ ②13時30分～
- 対 象 幼児～小中学生（保護者の同伴可）
- 内 容 科学実験教室
- 定 員 40名
- 講 師 日本理科教育支援センター 代表 小森栄治氏

#### ④ 理科教育推進実験セミナー（うとねっと指導者養成講座）

- 主 催 Let' s kids うとねっと
- 日 時 2月21日（日） 10時～13時
- 対 象 教育関係者、学生
- 内 容 未定
- 定 員 20名
- 講 師 日本理科教育支援センター 代表 小森栄治氏

#### ⑤ 発明工夫工作教室

- 主 催 (株) 日本無線北海道支社、(株) 電気工事西川組
- 共 催 苫小牧発明研究会
- 日 時 7月25日(土) 13時～16時
- 対 象 小学校4年～中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 AM/FMラジオを作ろう
- 定 員 20組
- 講 師 (株) 日本無線北海道支社

#### (4) 科学ふれあい教室

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 10時～12時
- 対 象 小中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 下表のとおり
- 定 員 下表のとおり(申し込み順、1家族で1組)

月 日	内 容	定員	受付開始日
6月6日(土)	ニュートンのゆりかごを作ろう	12組	5月13日(水)
7月4日(土)	液体万華鏡を作ろう	12組	6月10日(水)
8月1日(土)	アイスクリームを作ろう	16組	7月8日(水)
12月5日(土)	カイロを作ろう	12組	11月11日(水)

#### (5) 木工教室

- 日 時 10月3日(土)
- 時 間 10時～12時
- 対 象 小中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 本立てを作る
- 定 員 6組(申し込み順、1家族で1組)
- 受付開始 9月9日(水)

## (6) プログラミング教室

### ① 自動ブレーキを考える

- 日 時 2月6日(土) 10時～12時
- 対 象 小学校5年生～中学生
- 定 員 6組
- 受付開始 1月14日(木)

### ② パソコンでプログラミング体験

- 日 時 2月20日(土) 10時～12時
- 対 象 小学校3年生～4年生
- 定 員 6組
- 受付開始 1月20日(水)

### ③ パソコンを使ってみよう

- 日 時 3月6日(土) 10時～12時
- 対 象 小学校1年生～2年生
- 定 員 6組
- 受付開始 2月17日(水)

### ④ プログラミング体験

- 日 時 3月31日(水) 10時～11時30分・13時～15時
- 対 象 年長～中学生
- 内 容 1人20分程度、自由にプログラミングロボット(m-bot)を操作し、プログラミングを体験する。

## (7) 移動科学センター

### ① 科学・工作及び宇宙の各教室や講演

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 科学工作の実演、ミールの講演など
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター

## ② 親子教室指導者講習

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 親子で楽しめる簡単な工作、科学実験
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター

## (8) 関係団体・機関との連携活動

- 日 時 随時
- 対 象 科学や宇宙に関して活動する団体、社会教育機関等
- 内 容
  - ・各種事業（イベント、調査、研究等）の連携、協力、支援
  - ・相互発展のための交流等
  - ・職場体験等への協力

## 4 団体対応

- 事前の予約があった団体（5名以上）
  - ・宇宙ステーション「ミール」の解説
  - ・プラネタリウムを一般投影以外の時間帯に投影
  - ・実験教室等の実施についても相談に応じる

## 5 臨時事業

- 胆振地方発明工夫教育研究会総会（室蘭市） 6月10日（水）
- 青少年科学館連絡協議会職員研修会 11月19日（木）～20日（金）

## 6 管理運営

- 施設利用者の利便性やニーズに応えるための管理運営に努める
- センター事業のPRや情報発信に即応するホームページの管理、更新
- 定期的に送付されるニュース、冊子、寄贈図書などを管理し、来館者の利用に提供する



苫小牧市科学センターキャラクター



サイくん



エンくん



スーちゃん